

# 2021 年度事業計画

## 【1】公益事業の部

### 1. 一般研究助成

1. 第41回一般研究助成対象者の発表論文をまとめて「がん治療のあゆみ」第41巻を刊行する。
2. 第42回一般研究助成の選考を行う。
3. 第42回一般研究助成贈呈式、第41回研究発表会を開催する(2021年12月10日もしくは17日)。

### 2. 臨床研究助成

**JFMC34-0601**：ホルモン陽性Stage II, IIIA, 閉経後乳癌に対するエキセメスタン24週間術前治療の有用性の検討（臨床第II相試験）

1. 学会発表を行う。
2. 英文論文を作成する。

**JFMC37-0801（付随研究）**：結腸癌術後治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのカペシタビン投与期間延長によるHRQOLおよび医療経済性への影響の調査

1. 学会発表を行う。
2. 英文論文を作成する。

**JFMC41-1001-C2（付随研究）**：Stage II /Stage III結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討ーオキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究ー

1. 遺伝子統合解析を行う。
2. 学会発表を行う。
3. 英文論文を作成する。

**JFMC44-1101**：治癒切除不能な進行・再発胃癌症例におけるHER2の検討ー観察研究ー

1. 学会発表を行う。
2. 終了報告書を作成する。
3. 英文論文を作成する。

**JFMC46-1201**：再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。
2. 学会発表を行う。
3. 英文論文を作成する。
4. 認定IRB（CRB）へ終了届書の提出を行う。

**JFMC47-1202-C3**：Stage III結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験

1. IDEA試験全体のイベント数調査に向けたデータ処理を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。
4. 認定IRB（CRB）へ終了届書の提出を行う。

**JFMC47-1202-C3 (付随研究)**：StageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 付随研究

1. 学会発表を行う。
2. 英文論文を作成する。
3. 検討会を開催する。

**JFMC48-1301-C4**：再発危険因子を有するハイリスクStageⅡ結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行う。
2. 第7回 定期モニタリングレポートを作成する。
3. IDEA試験全体のイベント数調査に向けたデータ処理を行う。
4. 認定IRB (CRB) へ定期報告を行う。

**JFMC49-1601-C5**：食道癌患者へのDCF療法時における成分栄養剤の口腔粘膜炎症抑制作用の検討ーエレンタール®非投与群を対照群としたランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 (EPOC2 study)

1. 英文論文を作成する。

**JFMC50-1701-C6**：ロンサーフ (TFTD) 使用症例の後ろ向き観察 (コホート) 研究

1. 英文論文を作成する。

**JFMC51-1702-C7**：標準化学療法に不応・不耐の切除不能進行・再発大腸癌に対するTFTD (ロンサーフ) +Bevacizumab併用療法のRAS遺伝子変異有無別の有効性と安全性を確認する第II相試験

1. 学会発表を行う。
2. 認定IRB (CRB) へ終了届書の提出を行う。

### 3. データベース事業支援委員会

1. 昨年度の公募で選抜された6研究の解析実施
2. 解析結果の論文化・公表作業実施

### 4. 臨床試験審査委員会

新規臨床研究について審議する。

### 5. 臨床研究開発・推進委員会

第6回臨床研究開発・推進委員会 (メール審議) を開催し、新規臨床試験の提案を行う。

### 6. 医療機器委員会

第8回医療機器委員会を開催する。

### 7. 利益相反委員会

第3回利益相反委員会を開催する。

### 8. 財務委員会

第2回財務委員会を開催する。

## 9. 広報委員会

第1回広報委員会を開催する。

## 10. 講演会及び講習会等事業

2020年度に日本生活習慣病予防協会と共催で市民公開講座（WEBにて2020年2月中公開）を開催したが、2021年度は財団主催による【がん治療等】に関する講演会等を開催する。

## 11. 諸事業

1. 新規臨床試験受託整備（各種標準手順書等の改定）をする。
2. がん集学財団ニュース No. 44を刊行する。
3. 財団諸事業については、当財団ホームページで適宜情報を発信する。
4. 当財団ホームページのリニューアルを行う。

## 【2】収益事業の部

### 1. 医療機器事業

医療機器による試作品評価及び市販後調査の受託事業を実施する。